



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月29日

上場会社名 株式会社中電工 上場取引所 東  
 コード番号 1941 URL <https://www.chudenko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 迫谷 章  
 問合せ先責任者 (役職名) 企画本部 経理部長 (氏名) 永岡 周 (TEL) 082-291-9730  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	124,834	12.1	5,791	59.1	7,621	38.3	5,455	150.7
2020年3月期第3四半期	111,365	12.8	3,641	32.0	5,510	18.2	2,176	△3.9

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 7,619百万円(640.2%) 2020年3月期第3四半期 1,029百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	98.11	97.96
2020年3月期第3四半期	39.09	39.01

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	265,751	213,175	78.8
2020年3月期	274,976	212,043	75.7

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 209,396百万円 2020年3月期 208,292百万円

(注) 2021年3月期第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	52.00	—	52.00	104.00
2021年3月期	—	52.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	52.00	104.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	184,000	8.9	9,500	14.0	11,700	4.6	8,000	66.8	144.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 有  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期3Q	58,138,117株	2020年3月期	58,138,117株
2021年3月期3Q	2,686,638株	2020年3月期	2,434,413株
2021年3月期3Q	55,601,747株	2020年3月期3Q	55,672,235株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(参考)個別業績予想

2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	△1.6	8,500	7.6	10,700	△0.7	7,900	124.4	142.47

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(企業結合等関係)	8
3. 補足情報	9
個別業績の概要	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間の事業環境は、公共投資は堅調に推移したものの、厳しい受注競争や人手不足に加え、コロナ禍の影響により民間設備投資の縮小や先送りが懸念される状況にありました。

こうした中、当社グループは、中期経営計画〔2018～2020年度〕に基づき都市圏の事業拡大や営業・施工体制の強化、業務改革の推進等の諸施策を進めてまいりました。

また、当第3四半期累計期間においては、コロナ禍による事業への大きな影響はありませんでした。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

売上高は、情報通信工事や配電線工事を中心に増加し、さらに前年度末に連結化した株式会社昭和コーポレーションが加わったことなどにより、前年同期に比べ増収となりました。

営業利益は、売上高の増加に加え、原価管理の徹底や効率化施策による生産性向上などにより、前年同期に比べ増益となりました。

受取利息などの営業外損益を加えた経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、営業利益の増加及び前年同期に計上したM&Aに係るのれんの減損損失が発生しなかったことなどにより、前年同期を上回りました。

## 〔連結業績〕

(単位：百万円、%)

区 分	前年同期 (2019. 4. 1 ~ 2019. 12. 31)	当第3四半期 (2020. 4. 1 ~ 2020. 12. 31)	増減額	増減率
売 上 高	111,365	124,834	13,468	12.1
営 業 利 益	3,641	5,791	2,150	59.1
経 常 利 益	5,510	7,621	2,111	38.3
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,176	5,455	3,279	150.7

## 〔個別業績〕

(単位：百万円、%)

区 分	前年同期 (2019. 4. 1 ~ 2019. 12. 31)	当第3四半期 (2020. 4. 1 ~ 2020. 12. 31)	増減額	増減率
売 上 高	98,498	99,601	1,102	1.1
営 業 利 益	3,598	5,046	1,447	40.2
経 常 利 益	5,517	6,897	1,380	25.0
四 半 期 純 利 益	959	5,367	4,407	459.2

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は2,657億5千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ92億2千4百万円の減少となりました。これは、受取手形・完成工事未収入金等の減少131億4千万円、投資有価証券の減少11億3千6百万円、未成工事支出金の増加53億9千9百万円などによるものです。

負債は525億7千6百万円となり、前連結会計年度末に比べ103億5千6百万円の減少となりました。これは、支払手形・工事未払金等の減少84億1千1百万円、未払法人税等の減少27億2千4百万円などによるものです。

純資産は2,131億7千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億3千2百万円の増加となりました。これは、その他有価証券評価差額金の増加22億8千1百万円、自己株式取得等による減少5億8千万円、利益剰余金の減少3億5千7百万円などによるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の事業環境は、引き続き公共投資は堅調に推移することが期待されますが、一方でコロナ禍の影響等、不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社グループは、中国地域におけるリニューアル工事の提案営業や工場工事の受注・施工体制の強化、都市圏の営業基盤の拡充などを推進し、売上の拡大を図ってまいります。

また、原価管理を徹底するとともに、ITの活用等による生産性の向上により、利益の確保・拡大に取り組んでまいります。

なお、通期の業績予想につきましては、2020年10月30日の公表値から下記のとおり修正いたします。

## 【増減理由】

売上高は、情報通信工事や配電線工事などの増加により、前回予想数値を上回る見込みです。

また、利益面につきましても、売上高の増加に伴う売上総利益の増加などにより、前回予想数値を上回る見込みです。

## 2021年3月期通期 連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 183,000	百万円 8,800	百万円 11,100	百万円 7,400	円 銭 133.58
今回修正予想(B)	184,000	9,500	11,700	8,000	144.27
増減額(B-A)	1,000	700	600	600	—
増減率(%)	0.5	8.0	5.4	8.1	—
(参考)前期実績(2020年3月期)	168,888	8,333	11,188	4,795	86.13

## (参考)

個別の業績予想につきましても、2020年10月30日の公表値から下記のとおり修正いたします。

## 2021年3月期通期 個別業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 145,000	百万円 7,800	百万円 10,000	百万円 7,200	円 銭 129.97
今回修正予想(B)	147,000	8,500	10,700	7,900	142.47
増減額(B-A)	2,000	700	700	700	—
増減率(%)	1.4	9.0	7.0	9.7	—
(参考)前期実績(2020年3月期)	149,347	7,900	10,780	3,520	63.22

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	22,135	19,833
受取手形・完成工事未収入金等	58,558	45,417
有価証券	8,635	10,921
未成工事支出金	7,173	12,573
材料貯蔵品	1,307	1,402
商品及び製品	2,043	2,804
その他	2,034	3,053
貸倒引当金	△92	△85
流動資産合計	101,794	95,921
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	17,416	17,218
土地	16,015	16,026
その他（純額）	2,318	2,169
有形固定資産合計	35,750	35,414
無形固定資産		
のれん	4,711	4,087
その他	5,601	5,392
無形固定資産合計	10,312	9,479
投資その他の資産		
投資有価証券	113,983	112,847
退職給付に係る資産	104	139
その他	13,169	12,072
貸倒引当金	△139	△122
投資その他の資産合計	127,118	124,935
固定資産合計	173,182	169,829
資産合計	274,976	265,751

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	34,292	25,880
短期借入金	130	30
未払法人税等	3,583	859
未成工事受入金	4,429	7,526
完成工事補償引当金	53	52
工事損失引当金	121	74
役員賞与引当金	72	—
その他	5,080	2,952
流動負債合計	47,764	37,377
固定負債		
長期借入金	886	709
役員退職慰労引当金	282	228
退職給付に係る負債	12,293	12,620
その他	1,706	1,640
固定負債合計	15,169	15,198
負債合計	62,933	52,576
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	212	204
利益剰余金	205,042	204,685
自己株式	△4,728	△5,308
株主資本合計	204,009	203,063
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,773	7,054
為替換算調整勘定	△16	114
退職給付に係る調整累計額	△473	△556
繰延ヘッジ損益	—	△279
その他の包括利益累計額合計	4,283	6,333
新株予約権	194	157
非支配株主持分	3,555	3,620
純資産合計	212,043	213,175
負債純資産合計	274,976	265,751

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	111,365	124,834
売上原価	98,650	107,722
売上総利益	12,715	17,112
販売費及び一般管理費	9,074	11,321
営業利益	3,641	5,791
営業外収益		
受取利息	569	473
受取配当金	563	562
その他	795	913
営業外収益合計	1,928	1,950
営業外費用		
支払利息	0	0
災害事故関係費	28	5
持分法による投資損失	—	73
その他	30	39
営業外費用合計	58	119
経常利益	5,510	7,621
特別利益		
固定資産処分益	—	4
投資有価証券売却益	923	794
受取和解金	—	200
特別利益合計	923	998
特別損失		
固定資産処分損	162	18
減損損失	1,746	—
投資有価証券評価損	96	61
特別損失合計	2,006	80
税金等調整前四半期純利益	4,427	8,540
法人税等	2,116	2,965
四半期純利益	2,310	5,574
非支配株主に帰属する四半期純利益	134	119
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,176	5,455

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	2,310	5,574
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△979	2,288
為替換算調整勘定	△38	△50
退職給付に係る調整額	△263	△82
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△110
その他の包括利益合計	△1,281	2,044
四半期包括利益	1,029	7,619
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	893	7,505
非支配株主に係る四半期包括利益	135	114

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用につきましては、年度決算と同様の方法により計算しておりましたが、当社グループの四半期決算業務の一層の効率化を図るため、第1四半期連結会計期間より、連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

なお、この変更による四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であるため、遡及適用は行っておりません。

(企業結合等関係)

(比較情報における取得原価の当初配分額の重要な見直し)

2020年2月3日に行われたホライズン1株式会社との企業結合について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において、取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額7,159百万円は、会計処理の確定により2,796百万円減少し、4,363百万円となっております。のれんの減少は、無形固定資産である顧客関連資産が4,030百万円、繰延税金負債が1,233百万円増加したことによるものであります。また、前連結会計年度末はのれんが2,796百万円減少し、無形固定資産その他が4,030百万円、固定負債その他が1,233百万円増加しております。

なお、のれんの償却期間は7年で、のれん以外の無形固定資産に配分された顧客関連資産の償却期間は16年であります。

## 3. 補足情報

## 個別業績の概要

## (1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	99,601	1.1	5,046	40.2	6,897	25.0	5,367	459.2
2020年3月期第3四半期	98,498	12.8	3,598	23.2	5,517	13.7	959	△64.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	96.53	96.38
2020年3月期第3四半期	17.24	17.21

## (2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	244,297	205,685	84.1
2020年3月期	252,348	204,537	81.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 205,528百万円 2020年3月期 204,342百万円

## (3) 個別の部門別受注高及び売上高の実績、次期繰越高

## ①受注高

(単位：百万円、%)

区 分	2020年3月期第3四半期		2021年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
屋内電気工事	56,344	51.9	55,357	46.2	△987	△1.8
空調管工事	22,877	21.1	25,688	21.5	2,810	12.3
情報通信工事	7,077	6.5	10,462	8.7	3,384	47.8
配電線工事	19,365	17.9	22,133	18.5	2,767	14.3
送変電工事	2,801	2.6	6,123	5.1	3,321	118.6
合 計	108,467	100.0	119,764	100.0	11,297	10.4

## ②売上高

(単位：百万円、%)

区 分	2020年3月期第3四半期		2021年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
屋内電気工事	48,345	49.1	48,539	48.7	194	0.4
空調管工事	21,717	22.0	19,570	19.7	△2,147	△9.9
情報通信工事	5,127	5.2	6,092	6.1	965	18.8
配電線工事	19,673	20.0	21,054	21.1	1,381	7.0
送変電工事	3,634	3.7	4,343	4.4	708	19.5
合 計	98,498	100.0	99,601	100.0	1,102	1.1

## ③次期繰越高

(単位：百万円、%)

区 分	2020年3月期第3四半期		2021年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
屋内電気工事	68,442	67.2	65,962	60.6	△2,480	△3.6
空調管工事	23,825	23.4	27,128	24.9	3,303	13.9
情報通信工事	5,711	5.6	7,682	7.0	1,971	34.5
配電線工事	1,009	1.0	1,708	1.6	698	69.2
送変電工事	2,843	2.8	6,414	5.9	3,571	125.6
合 計	101,832	100.0	108,897	100.0	7,065	6.9

## (4) 個別の得意先別受注高及び売上高の実績

## ①受注高

(単位：百万円、%)

区 分	2020年3月期第3四半期		2021年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
中国電力グループ※	23,697	21.8	28,201	23.6	4,504	19.0
一般得意先	84,770	78.2	91,562	76.4	6,792	8.0
合 計	108,467	100.0	119,764	100.0	11,297	10.4

## ②売上高

(単位：百万円、%)

区 分	2020年3月期第3四半期		2021年3月期第3四半期		比較増減	増減率
	金額	構成比	金額	構成比		
中国電力グループ※	23,916	24.3	25,883	26.0	1,966	8.2
一般得意先	74,582	75.7	73,717	74.0	△864	△1.2
合 計	98,498	100.0	99,601	100.0	1,102	1.1

※中国電力グループ：中国電力株式会社、中国電力ネットワーク株式会社

## (5) 個別の部門別受注高及び売上高の予想

2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)

(単位：百万円、%)

区 分	受注高		売上高	
	金額	構成比	金額	構成比
屋内電気工事	67,900	45.0	71,600	48.7
空調管工事	29,800	19.7	27,500	18.7
情報通信工事	16,000	10.6	11,300	7.7
配電線工事	30,300	20.1	30,000	20.4
送変電工事	7,000	4.6	6,600	4.5
合 計	151,000	100.0	147,000	100.0